

## ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

情報通信系では、次のような能力を修得することを目指す。

- ・情報通信工学に関する研究・技術開発に必要な基礎学力と論理的思考能力および高い倫理観
- ・情報通信工学の新分野、未知領域の研究・技術開発で必要となる、高度な専門知識と問題解決のための戦略構想力とそれを実現するための指導力
- ・情報通信工学の知識に加えて様々な知識を総合し、「もの」を作り上げる創造的システム開発力
- ・他人の意見を尊重しつつ、自分の意見を論理的に表現できるコミュニケーション力と説得力

## カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本系では、「ディプロマ・ポリシー（修得する能力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 情報通信分野の専門基礎の学修  
情報通信分野における研究・技術開発に必要な200番台の基盤科目を学修する。
- B) 創造的提案力ならびに課題解決力の学修  
個別に設定した学士特定課題研究テーマに取り組むことにより、社会と研究・技術との関わりを学ぶとともに、創造的提案力ならびに課題解決力について学修する。
- C) 情報通信分野に関する業務への適応力の学修  
300番台の展開科目を通して、情報通信分野に関する業務を理解し、各業務に適応できる能力について学修する。
- D) 論理的説明力ならびに文書力の学修  
学士特定課題研究を通して、日本語や英語を用いた論理的な説明力や文書力を学修する。
- E) 国内外の産業界等の動向に関する高度な視野の学修  
研究プロジェクトや学士特定課題研究を通して、国内外の情報通信産業の最新動向を学び、広い視野と強い倫理観を身につけるための学修を行う。

## アドミッション・ポリシー（入学者に求める能力と適性）

工学院学士課程では、人々の生活を豊かで快適なものとするための工学的知識・技術を習得し、さらにそれらを進化させるための研究活動の基本を身につけます。そのために、次のような人材を求めます。

- ・工学的知識・技術の発展に貢献しようという高い志を有する人
- ・自らの能力向上のために積極的に学ぶ意欲をもつ人
- ・工学を学ぶために、理数系科目を中心とする確実な基礎学力を身につけた人
- ・論理的思考力を有し、他者と意思疎通できる基本的なコミュニケーション力を備えた人
- ・柔軟な発想と多角的な視点を持ち、専門・文化・環境などの異なる多様な人々と協働して人類と社会の発展に貢献しようとする人

情報通信系では、次のような人材を求めます。

- ・情報通信工学を通して人類と社会の発展に貢献しようという高い志を有する人
- ・自らの能力向上のために、情報通信工学と、それに関連する分野を積極的に学ぶ意欲をもつ人
- ・情報通信工学を学ぶために、数学・物理を中心とする確実な基礎学力を身につけた人
- ・論理的思考力を有し、他者と意思疎通できる基本的なコミュニケーション力を備えた人

## アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

### 【一般選抜（前期日程）】《全学院共通》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。

### 【総合型選抜】《工学院》

- ・一般枠：（面接）これまでに受けた授業や自主的な学習、国際経験等を通して最も興味を持った理数系トピックを踏まえ、工学院で学びたいことを含めた志望動機、並びに与えられた物理や数学（数学Ⅲを含む）のテーマに関して、論理的かつ明快に説明する能力を評価します。
- ・女子枠：（面接）ダイバーシティ社会に貢献するために工学院で学びたいこと、及び自身の将来像を踏まえた志望動機、並びに与えられた物理や数学（数学Ⅲを含む）のテーマに関して論理的かつ明快に説明する能力を評価します。